

平成28年度 教育部歴史文化担当部長の目標宣言 達成状況報告

教育部歴史文化推進担当部長 山口 譲

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	宝城坊本堂保存修理支援事業 (文化財課)	・貴重な文化財を継承するため、平成22年度から7箇年計画で進められている宝城坊本堂(国指定重要文化財)の保存修理事業を引き続き支援します。また、修理現場の公開とともに、保存修理の完工を記念する講演会を実施するなど、地域にある文化財の価値と保護への理解に努めます。	[目標値] ・宝城坊本堂の保存修理に合わせた公開事業等への参加者数 500人	・平成22年度から始まった宝城坊本堂の保存修理事業は、平成28年11月に竣工し、平成29年2月をもって全ての事業が完了しました。市としては、補助金の交付、文化庁との連絡調整等の支援を実施するとともに、修理現場の見学会、関連講演会の開催し、地域の文化財の価値と保護への理解に努めました。 《修理現場の見学会》 ①平成28年10月22日(土) 参加者数224人 《竣工記念講演会》 ①平成28年12月11日(日) 参加者数60人 ②平成29年1月22日(日) 参加者数107人 [今後の取組の方向性] ・宝城坊本堂保存修理事業は終了しました。今後は竣工した本堂を始め、日向地区の歴史や文化遺産の保護と活用を図っていきます。	・宝城坊本堂の保存修理事業は予定どおり完了しました。 ・見学会は、現場の都合により予定の2回が1回となりましたが、竣工を記念しての講演会は予定どおり実施しました。 [実績値] ・宝城坊本堂の保存修理に合わせた公開事業等への参加者数 391人
2	文化財情報発信事業 (文化財課)	・文化財ホームページの内容充実を図るため、新規メニューを追加するとともに、より見やすいものとしていきます。また、ホームページの利便性を活かし、各種イベントの情報などの速やかな発信に努めます。	[目標値] ・文化財ホームページ「いせはら文化財サイト」に掲載するメニュー数 13メニュー	・平成28年度当初に12件となっていた「いせはら文化財サイト」のメニューに2つのメニューを追加し、掲載内容の充実を図るとともに、適切な時期による最新情報の更新を行いました。 《追加したメニュー》 ○日本遺産 ○歴史文化基本構想 [今後の取組の方向性] ・引き続き、「いせはら文化財サイト」の充実を図ります。	[実績値] ・文化財ホームページ「いせはら文化財サイト」に掲載するメニュー数 14メニュー
3	文化財公開・活用事業 (文化財課)	・歴史解説アドバイザーやさまざまな団体等との連携により、歴史や文化財にふれあう事業や講座などを開催し、地域の文化財への理解と継承する必要性を伝えていきます。	[目標値] ・歴史・文化財ふれあいウォークの実施回数 2回	・文化財公開・活用に関する事業を次のとおり実施しました。 ・学校教育・生涯学習(10校20回)1,794人 ・公開展示(6回) 2,344人 ・報告会・講演会(6回) 185人 ・見学会(6回) 857人(宝城坊を除く) ・文化財めぐり・ウォーク(6回) 139人 計5,319人 [今後の取組の方向性]	・歴史・文化財ふれあいウォークは、春季の回が荒天のため中止となり、実施回数は1回となりました。 [実績値] ・歴史・文化財ふれあいウォークの実施回数 1回

				・文化財への理解を深めていくため、引き続き各種事業を実施していきます。	
4	日本遺産認定を生かした地域活性化事業 (文化財課)	・日本遺産に認定されたことを広く周知していきます。また、日本遺産を生かした地域活性化の推進体制を整備し、効果的な事業展開を図ります。	[目標値] ・日本遺産の認定を生かした事業展開	・平成 28 年 4 月に「日本遺産」の認定を受け、文化庁からの補助金を活用して日本遺産を生かした地域活性化事業に取り組む伊勢原市日本遺産協議会を立ち上げました。また、同会の円滑な運営のため、貸付金の貸付け、補助金の交付を行いました。 [今後の取組の方向性] ・引き続き、日本遺産を生かした地域活性化事業を進める伊勢原市日本遺産協議会を支援していきます。	[実績値] ・伊勢原市日本遺産協議会に対する貸付金の貸付、補助金の交付
5	(仮称)郷土資料館整備事業 (文化財課)	・市民から寄付を受けた土地・建物を有効活用し、(仮称)郷土資料館の開設に向けた作業を進めるとともに、文化財に関する仮設的な展示会を開催していきます。	[目標値] ・仮設的な資料展示会の開催回数 1回	・施設・設備の適正な維持管理を行うため、文化財資料の整理場所として利用を図りながら、適切な維持管理に努めました。また、日本遺産の補助制度を利用し、空調の整備を行いました。 ・施設を利用し、日本遺産のストーリーや構成文化財、大山に関する市民団体の研究成果等を公開する展示会、「文化財フェスタ2017」を実施しました。 平成 29 年 3 月 25(土)～26 日(日) 入場者 550 人 [今後の取組の方向性] ・引き続き(仮称)郷土資料館の開設に向けた取組を進めます。	[実績値] ・仮設的な資料展示会の開催回数 1回
6	伊勢原市史ダイジェスト版の発刊に向けた作業 (文化財課)	・平成 30 年度の印刷製本を目途に、伊勢原市史ダイジェスト刊行委員会において、原稿素案づくりを進めます。	[目標値] ・原稿素案の完成	・伊勢原市史ダイジェスト版の発刊に向け、計6回の刊行委員会を開催しました。内容の構成、目次を決定し、原稿素案の執筆、検討を行いました。 [今後の取組の方向性] ・引き続き伊勢原市史ダイジェスト版の発刊に向けた作業を進めます。平成 29 年度は、全体の調整を図ったうえで、写真や図、表を含めた原稿を完成させます。	[実績値] ・原稿の素案については、ほぼ完成しました。